

広報

いちき串木野



愛が いっぱいのまち

Ichikikushikino City
Public Relations

2

VOL.184

2021年2月22日発行



みんなで分別

～少しの心がけで安全なごみ処理を～

いちき串木野市では、各地区の収集場所に出せるごみを次のように分類しています。

収集場所に出せるごみ	ごみの種類	ごみの例
	燃えるごみ ※指定ごみ袋	台所ごみ、衣類、くつ、カバン類、アルミホイル、ラップ、音楽テープ、ビデオテープ、紙おむつ類
	燃えないごみ ※指定ごみ袋	陶器類、ガラス類（紙等で包みガラスと記入）、金属類
	ガス缶類	カセットコンロ用ボンベ、スプレー缶、ガスライター、乾電池、内蔵電池
	粗大ごみ	机、いす、扇風機、ベッド、ソファ（ベッド、ソファ等のスプリング入りは除く）、大型カーペット、自転車等
	資源物	缶・雑びん、ペットボトル、プラスチック容器、段ボール、新聞紙・チラシ、雑誌、その他紙・紙製容器、生きびん、紙パック、小型家電

今では分別の意識が浸透し、多くはきちんと分別されています。しかし、分別間違いや、中には明らかな違反ごみがあることも。

そこで、今回はよくある分別の間違いや気を付けてほしいことについて紹介します。



まずは**ガス缶類**について

●ガス缶類とは…

ガス缶類は、カセットコンロ用ボンベ、スプレー缶、ガスライターなどのほか、乾電池、内蔵電池も含まれます。スプレー缶やボンベ、ライターには可燃性ガスや燃料が使われています。



スプレー缶等



ガスライター等



乾電池

●ガス缶類はいつ捨てればいいのか？

ガス缶類は、資源物回収の日に「ガス缶類」コンテナに出します。袋などには入れず、直接出してください。

ガス缶類を資源物の日に収集している理由は、再利用するためではなく、他のごみと一緒に収集し、処理してしまうと危険だからです。



●よくある間違い

ガス缶類を燃えないごみとして袋に入れて出されることがあります。ガス缶類が燃えないごみとして収集されると、破砕処理中に爆発したり、発火したりするなど大変危険です。

そのため、環境センターでは燃えないごみなどにガス缶類が混入していないか全てのごみ袋を開いて、手作業で毎日数時間かけてチェックしています。

また、市ではボタン電池の回収はしていません。購入先の販売店等へお問い合わせください。

そのほか、内蔵電池式電気製品等は内蔵電池を外し、電池はガス缶類コンテナへ、電池を外した機器は小型家電コンテナへ入れてください。

安全で円滑なごみ処理作業のためにも、ご協力をお願いします。

ボタン電池は、体温計、補聴器、腕時計などによく使われています。水銀が使われていることもあるため、適切に処理する必要があります。環境センターでは回収していません。



●表示記号 LR SR PR

正しい分別は…



資源物の日にガス缶類のコンテナへ



スプレー缶は1本ずつ手作業で穴を開け、ガス抜き後、燃えないごみとして処理します。



電池は集めて業者へ

正しく分別されたガス缶類は、安全に処理されます。

燃えないごみに出してしまうと…



1日でこれだけの量が正しく分別されずに捨てられます

分別を間違ってしまうと、最悪の場合、大きな事故につながる可能性があります。万が一、爆発や火災で環境センターが稼働停止してしまうと、ごみの処理ができなくなってしまいます。

スプレー缶による爆発事故 事例

2018年、北海道でスプレー缶の廃棄処理を行っていた不動産会社で、充滿したガスに引火し、爆発をおこした。不動産会社と隣接の建物が倒壊・炎上し、52人が負傷した。

次に収集場所に出せないごみについて

収集場所に出せないごみのごみステーションに出されていることがあります。
各地区の収集場所に出せないごみは次の通りです。

収集場所に出せないごみ	ごみの種類	ごみの例
	事業所ごみ	すべての事業活動に伴い発生する廃棄物
	一時多量ごみ	引っ越しの時、庭木の刈り込み等の多量ごみ
	処理困難物 ※別途料金が必要です	マッサージ器（イス型）、ソファ・マットレスベッド（スプリング入り）、草刈り機・チェーンソー（エンジン式）、ブロック、土砂、タイヤ、レンガ、瓦、スレート、バッテリー、消火器等
	産業廃棄物等	産業廃棄物、漁網、農業用ビニール、医療廃棄物、建設廃材、有害廃棄物等、バイク等
家電リサイクル法 対象製品	テレビ・エアコン・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機	

これらは、それぞれ次の通りに処理をしてください。

●一時多量ごみ

木・枝は、太さ20cm以内、長さ2m以内に切断し、多量の草も直接環境センターに持ち込んでください。
なお、建材に使われている木材等は、環境センターで処理できません。

●処理困難物

環境センターに直接持ち込んでください。大量に持ち込むことはできません。
また、収集場所に出してしまうと違反ごみとなり、収集しません。



●事業所ごみ・産業廃棄物等

事業系一般廃棄物は、自ら環境センターに搬入するか、一般廃棄物収集運搬許可業者に依頼してください。

なお、産業廃棄物に該当する廃棄物は、環境センターでは処理できません。法令に基づき各自で適正に処理してください。

農業用廃プラスチック類及び 不用農薬について

農業用の廃プラスチック類及び不用農薬は、日置地域農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会で回収しています。

詳しくは、お問い合わせください。

【農業用廃プラスチック回収】

串木野地域・市来地域 各地域年2回

【農業用不用農薬回収】

串木野地域・市来地域 各地域年1回

○問合せ さつま日置農協 ☎32-1112



農業用ビニール



農業用苗箱等



農薬容器

●家電リサイクル法対象製品について

エアコン、テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機は、家電リサイクル法で処分方法が決められているため、市では収集していません。リサイクルするには、販売店に引き取ってもらうか、直接自分で持ち込むかのどちらかで処分しなければなりません。

使わなくなった製品を 販売店等に引き取ってもらう

- 購入したお店
- 買い替えるお店
- 家電回収協力店

海江田電機(株) 大原町 ☎32-4131

ドコデンいちき店 湊町 ☎36-3671

ドコデンくぼ 羽島 ☎35-0900

(有)船蔵電機 住吉町 ☎32-2548

セブンプラザ串木野マックス館
住吉町 ☎32-2044

吉国電機(有) 北浜町 ☎32-2389

(有)満留電気 美住町 ☎32-4200

- 費用 **リサイクル料金+収集運搬費+消費税**
詳しくは協力店にお問い合わせください。

使わなくなった製品を 直接自分で持ち込む

- 家電リサイクル券の購入

郵便局でリサイクル券を購入します。

※リサイクル券を購入する際、次のものが
必要ですので、事前に準備してください。

- ①メーカー名
- ②画面サイズ(テレビ)
内容量(冷蔵庫・冷凍庫)

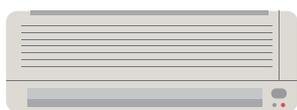
- 指定取引場所

(有)田口商会(薩摩川内市東郷町)

☎0996-42-0546

※事前連絡してから使わなくなった製品と
リサイクル券を一緒に持ち込んでくださ
い。

家電リサイクル法の対象となるもの



エアコン



テレビ



洗濯機



冷蔵庫

少しの心がけでゴミの分別はできます。一人ひとりの心がけが環境センターの安全な管理・運営や、ごみ収集場所周辺の環境の改善につながります。ぜひ市民の皆さんのご協力をお願いします。

全てのごみは

収集日の **午前8時30分までに**

決められた収集場所へ!!

ごみの収集時間・ルート等は時期、ごみの量に応じて変動します。

時間外に出すと、収集できずに悪臭等の原因となるなど近隣の迷惑になります。

必ず時間を守ってごみ出しをしてください。

○問合せ 環境センター ☎32-2388



がん検診を受診しましょう！

■メリット

・早期発見

治療の選択肢も多い

治療後における予後も良好で、QOL（生活の質）の維持も図りやすい



■デメリット

・検診や精密検査に伴う合併症が生じる可能性がある

・診断結果の精度について

偽陰性：がんがあるにもかかわらず、正しく診断されないこと

※がん検診に限らず、検査の精度は100%ではないため、適切な間隔で受け続けることが大切

偽陽性：がんがないにもかかわらず、がんがあるかもしれないと診断されること（最初のがん検診で精密検査が必要と判断されること）

過剰診断：がん検診で発見されるがんの中には、そのがんが進展して死亡に至るといった経過を取らない、生命を脅かすことのないがんもある

精密検査

「がんの疑いを除外するため」

「がんであることを確かめるため」に行います

『要精密検査』となった場合、必ず検査を受けましょう！！



「自分がかんにかかることはない」
「健康には自信あるし大丈夫」



「検診でがんが見つかることが怖い」
「必要になったらいつでも医療機関を受けることができるし…」

日本人の約2人に1人が、がんにかかるといわれています。

がんは様々な要因があり、完全に防ぐことはできません。誰もがかかる可能性がある身近な病気です。

がんは早期発見・早期治療が効果的です。自覚症状が出にくいこともあります。

定期的に検査を受けることが大切です。



希望調査書（2月末発送）の提出をお願いします！

株式会社サンクスフーズ 串木野工場

- 従業員数 65名
- 所在地 いちき串木野市西薩町 17-39
- 電話番号 29-3733
- ホームページ <http://www.thanksfoods.jp>



○企業の概要

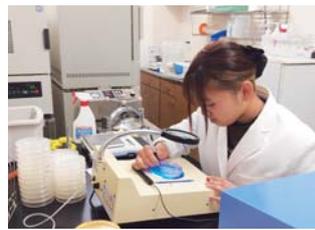
当社は2018年3月に現在の西薩工業団地内に竣工しました。

主に鶏肉を中心とした加熱加工品の製造を行い、全国のスーパー等を中心に卸販売しています。

2019年10月には、JFS-B規格のHACCPマネジメント適合証明も取得することが出来ました。最近ではふるさと納税の取り扱いをはじめ、ご好評頂いています。

○若手社員の企業アピール

久保 輝愛里さん



私は地元で「食」に関わる仕事に就きたいと思い、サンクスフーズに入社しました。食品品質管理と聞いてわからないことが多く不安もありましたが、周りのサポートのおかげで日々の実務はもちろん、講習会など積極的に参加して少しずつ学んでいます。

一昨年からふるさと納税にも力を入れており、お客様から「おいしかった」「また買いたい」というコメントなどを読んで地元へ貢献でき、すごくやりがいを感じながら働いています。

医療法人慈正会 宮之原循環器内科

- 従業員数 36名
- 基本理念 私たちは、患者様および地域住民の方々の命を守り健康増進をはかる努力をするとともに皆様の自立的な努力への協力を惜しみません。
- 所在地 いちき串木野市春日町 60 番地
- 電話番号 32-3241
- ホームページ <https://jiseikai-kushikino.jp>



○企業の概要

当院は、19床の有床診療所です。かかりつけ医として内科・外科・放射線科・リハビリテーション科で様々な心疾患および生活習慣病の診療を行っています。

循環器内科を中心とし、心電計、24時間ホルター心電計、画像診断用超音波装置（心エコー）、CPX（心肺運動負荷試験）、InBody（高精度体成分分析）等の検査をし、患者様に適した運動療法・食事療法の提案や薬剤の調整を行っています。患者様が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう努めています。

どうぞお気軽に見学等、ご相談ください。

○若手社員の企業アピール



地域に根ざした医療を提供している職場で働きたいという思いが強く、入社しました。外来や入院、訪問などのリハビリテーションを通して患者様と接する中で、どのような関わりが必要か模索しながら日々働いています。

県内でも実施している所が少ない心大血管疾患リハビリテーション（心臓リハビリテーション）に携わることができているのは非常に勉強になっています。

まだまだ未熟なため、スタッフの皆様の協力を頂きながら今後も成長できればと思います。

九州地区スポーツ推進委員功労者表彰



本市スポーツ推進委員の堂園善昭さん(川北)が、九州地区スポーツ推進委員功労者表彰を受賞されました。

堂園さんは平成15年5月から16年間活動され、地域の活性化、スポーツの普及に尽力されています。今後ますますのご活躍を期待いたします。おめでとうございます。

全国いじめ問題子どもサミット 照島小学校



1月23日、照島小学校が全国いじめ問題子どもサミットにオンラインで参加しました。

6年生の森園友貴さん、福元心晴さん、須納瀬まいさんの3名が参加し、取り組みを発表したほか、全国から参加した71校の小中学校がそれぞれの学校の取り組みを発表したり、いじめについての意見交換などを行ったりしました。



ポンカン「薩州薩摩」祈願祭



1月21日、市来神社でポンカン「本格貯蔵 薩州薩摩」の祈願祭が行われ、生産者や関係者が参加しました。

「本格貯蔵 薩州薩摩」は、鹿児島県で誕生したぽんかん「薩州」の中でも、「糖度12度以上」「クエン酸0.9%以下」「1か月以上貯蔵」等の基準をクリアした厳選品です。

JAさつま日置果樹部会薩州ぽんかん代表の松島吉郎さんは「天候にも恵まれて、今までにないくらいおいしい」と、胸を張りました。

これからが旬!! サワーポメロ収穫始まる



本市特産のサワーポメロ(大橘)が収穫期を迎え、園一帯に芳醇な香りが漂っています。

サワーポメロは、さわやかな香りとみずみずしい味わい、果肉のつぶつぶした食感が魅力の柑橘で、県内外に多くのサワーポメロファンがいます。

今年は、天候の影響などで収穫量が例年より少なくなっていますが、自信を持ってお届けできるおいしいサワーポメロが出来ました。

なお、今年度計画していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりますが、これからの季節、おいしいサワーポメロが直売所など市内各店舗に並びますので、ぜひご賞味ください。



市来農芸高校連覇達成 和牛甲子園最優秀賞



1月15日にオンラインで開催された「和牛甲子園」で市来農芸高校が総合評価部門で最優秀賞を獲得し、2連覇を達成しました。和牛肥育の取組を発表する取組評価部門と肉質を競う枝肉評価部門の2部門でも最優秀賞を獲得し、初の完全制覇となりました。和牛甲子園は、全国の高校で和牛を肥育している高校生達が、和牛の肉質や日頃の取組内容を競う大会です。

取組評価部門では、健康な牛づくりをテーマに肉質のオレイン酸を高めるため、とうもろこしときな粉を混ぜた餌を与える取り組みについて発表。昨年に続き、見事に最優秀賞を獲得しました。

枝肉部門では、出品した「雅生号」が、最高のA5ランク、霜降りなど脂肪の入り方を評価する脂肪交雑ナンバーでもBMS12の最高評価を受け、昨年のリベンジとなる最優秀賞を獲得しました。

3年生の中養母陸斗さんは「3部門の完全制覇を目指して1年間取り組んできたから、うれしかった。後輩達は3連覇を目指して頑張してほしい」と話しました。

畜産部キャプテンを引き継いだ2年生の中木屋末歩さんは、「プレッシャーはすごいけど、自分達の代で連覇を絶やさないと頑張りたい」と次回大会への抱負を話しました。



ポンカン祭り



1月31日、市来温泉センター裏の会場でポンカン祭りが開催されました。新型コロナウイルスの影響もあり、会場内での飲食等はできなかったものの、会場を訪れたお客さんはポンカンを選んだり、地元の特産品を選んだりと思い思いに楽しんでいました。

無病息災を願って 鬼火焚き



1月17日、羽島地区で恒例の鬼火焚きが行われました。

地域の住民約100名が集まり、高く燃え上がった鬼火に、今年の無病息災を願っていました。

空高く舞い上がり 凧あげ

1月10日、西薩工業団地で中央地区まちづくり協議会が凧あげ大会を開催しました。

前日から降った雪が残る中で、参加した約30名の子ども達は色とりどりの凧が高く上がるようにと元気に走り回っていました。

